

いちご一会とちぎ国体セーリング競技リハーサル大会

高松宮妃記念杯第 67 回全日本実業団ヨット選手権大会

第 23 回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会

2021 年全日本セーリング選手権大会

レ ー ス 公 示



いちご一会とちぎ国体マスコット とちまるくん

- 共同主催 公益財団法人日本セーリング連盟
全日本実業団ヨット連盟 セーリングスピリッツ協会
栃木県 いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会
栃木県セーリング連盟
- 後 援 日本470協会 日本スナイプ協会 日本420協会
日本レーザークラス協会 日本ウインドサーフィン協会
千葉県 千葉県教育委員会 公益財団法人千葉県スポーツ協会
千葉市 千葉市教育委員会 公益財団法人千葉市スポーツ協会
栃木県教育委員会 公益財団法人栃木県スポーツ協会
- 協 力 千葉県セーリング連盟 船橋市漁業協同組合

期 日 2021 年 9 月 10 日(金)～9 月 12 日(日)
会 場 千葉県稲毛ヨットハーバー

[NP]は、この規則違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは RRS60.1(a) を変更している。

1 適用規則

- (1) 2021-2024 セーリング競技規則（以下「RRS」という。）に定義された規則を適用する。
- (2) スナイプ級について、SCIRAクラス規則「国内選手権及び国際選手権大会運営のための運営規則」は適用しない。なお、ジブセールは新ルール（ヘビージブ）が適用される。
- (3) 国体ウインドサーフィン級・テクノ293について、付則 B を適用する。ただし、RRSB5 中の RRS61 の変更及び B8 は適用しない。

2 帆走指示書

帆走指示書は、2021 年 7 月 31 日(土)までに、いちご一会とちぎ国体セーリング競技リハーサル大会ホームページ（以下「大会ホームページ」という。）に掲載する。

3 コミュニケーション

- (1) 競技者への通告は、大会ホームページ (<https://2022kokutai-tochigi-sailing.com>) に設置された公式掲示板に掲載されるとともに、いちご一会とちぎ国体セーリング競技リハーサル大会の LINE オープンチャット（以下「大会 LINE オープンチャット」という。）で通告される。ホームページ等の不具合等は、艇からの救済の要求の根拠とはならない。これは規則 60.1(b) を変更している。競技者は、大会 LINE オープンチャットへ登録が必要である。大会 LINE オープンチャットへの登録及びオンライン手続きについては、帆走指示書に示す。
- (2) 陸上本部は、稲毛ヨットハーバー内に位置する。
- (3) 審問は、対象者にあらかじめ連絡された Web 会議「Zoom」にて実施される。
- (4) 緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線通信を行ってはならない。またすべての艇が利用できない無線通信を傍受してはならない。この制限は、携帯電話及び GPS にも適用する。

4 参加資格及び参加申込条件

| | | |
|-----------------------------|---|--|
| 全日本実業団ヨット選手権大会 | | 全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 |
| 470級 | スナイプ級 | セーリングスピリッツ級 |
| オープン参加 | | |
| 2021年度 日本セーリング連盟メンバー登録を終えた者 | | |
| ①乗員のうち1名以上は、バッジテスト中級4級以上の者 | | 成年は、バッジテスト中級4級以上の者 少年は、バッジテスト初級5級以上の者 |
| ②地方水域の実業団ヨット連盟から推薦を受けた者 | | |
| ③メンバーは、実業に従事していること | | |
| ④メンバーは、2003年4月1日以前に生まれた者 | | |
| | ⑤スキッパー、クルーと艇体は、2021年度 SCIRA 登録を終了していること | 参加者が未成年の場合は、監督が付き添うこと。 監督は、複数の艇の監督を兼ねることができる。 |
| オープン参加は②③対象外 | | |

| | | | | | | |
|--|-------------------|--|--|--------------------------|----------|-----------|
| 全日本セーリング選手権大会 | | | | | | |
| 420級 | レーザー級 | レーザーラジアル級 | 国体ウインドサーフィン級 | テクノ293 | 470級ミックス | スナイプ級ミックス |
| 少年男子 少年女子 | 成年男子 | 成年女子 少年男子 少年女子 | 成年男子 成年女子 | 成年男子 成年女子 | 男女混成 | 男女混成 |
| オープン参加 | | | | | | |
| 2021年度 日本セーリング連盟メンバー登録を終えた者 | | | | | | |
| 成年は、バッジテスト中級4級以上の者 少年は、バッジテスト初級5級以上の者 | | | ウインドサーフィン・バッジテスト中級以上の者 | 乗員のうち1名以上はバッジテスト中級4級以上の者 | | |
| 2003年4月2日以降に生まれた中学2年生以上の者 | 2003年4月1日以前に生まれた者 | 成年女子は2003年4月1日以前に生まれた者 少年男子は2003年4月2日以降に生まれた中学2年生以上の者 | 成年女子は、2003年4月1日以前に生まれた者 少年男女は、2003年4月2日以降に生まれた中学2年生以上の者 | | | |
| 参加者が未成年の場合は、監督が付き添うこと。 監督は、複数の艇の監督を兼ねることができる。 | | | | | | |

4.2 参加艇数・水域別割当

| | | |
|--|--|---------------------------------------|
| 全日本実業団ヨット選手権大会 | | 全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 |
| 470級 | スナイプ級 | セーリングスピリッツ級 |
| 計40 (オープン参加を含む) | 計60 (オープン参加を含む) | 計30 |
| 一部水域で割り当てに不足が生じた場合、全日本実業団ヨット連盟により再割当する。オープン参加の調整は実行委員会が行う。 | | 申込み艇数が参加艇数を超えた場合、実行委員会 が調整することがある。 |
| 水域割当参加チーム | | |
| 東北・関東 8 中部 4 近畿・北陸 1 関西 3 中・四国 5 九州 2 合計 23艇 | 東北・関東 9 中部 9 近畿・北陸 1 関西 5 中・四国 4 九州 2 合計 30チーム | |

| 全日本セーリング選手権大会 | | | | | | |
|---|-------|----------------------|------------------|--------------|--------------|---------------|
| 420級 | レーザー級 | レーザー ラジアル級 | 国体ウインド サーフィン級 | テクノ 293 | 470級 ミックス | スナイプ級 ミックス |
| 少年男子 少年女子 | 成年男子 | 成年女子 少年男子 少年女子 | 成年男子 成年女子 | 成年男子 成年女子 | 男女混成 | 男女混成 |
| 計30 (オープン 参加含 む) | 計30 | 計60 | 計30 | 計40 | 計20 | 計20 |
| 申込み艇数が参加艇数を超えた場合、実行委員会が調整することがある。 420級の参加艇数が30艇にならない場合は、オープン参加（男女混合等）を認める。 | | | | | | |

※ 参加者は、変更事項が生じた場合、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会事務局に報告しなければならない。

4.3 参加申込

(1) 申込方法

参加申込書を下記ホームページからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、「電子メール」又は「郵送」により、申し込むものとする。

いちご一会とちぎ国体セーリング競技リハーサル大会ホームページ

<https://2022kokutai-tochigi-sailing.com>

※電子メール送付先：sailing@pref.tochigi.lg.jp

※郵送による送付先：〒261-0003 千葉県千葉市美浜区高浜 3-1-3 千葉市教育会館 2階

いちご一会とちぎ国体千葉事務所

(2) 申込期限

電子メール及び郵送による申込期間は、2021年7月12日（月）から8月12日（木）までとす

る。

(3) 参加料の納付先

2021年8月12日(木)までに、下記銀行口座に振り込むこと。

【全日本実業団ヨット選手権大会(470級・スナイプ級のオープン参加は除く)】

銀行名 三菱UFJ銀行 新丸の内支店(店番号:422)
 口座番号 普通預金 4822413
 口座名義 全日本実業団ヨット選手権大会事務局 外尾竜一(ホカオリュウイチ)

【全日本セーリングスピリッツ級選手権大会・全日本セーリング選手権大会

470級・スナイプ級のオープン参加・470級ミックス・スナイプ級ミックス・テクノ293】

銀行名 足利銀行 県庁内支店(金融機関コード:0129)(店番:102)
 口座番号 普通預金 5502457
 口座名義 いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会事務局

(イチゴイチエトチギコクタイトチギタイカイジッコウイインカイジムキョク)

5 参加料

参加料は、次のとおりとする。

| 全日本実業団ヨット選手権大会 | | 全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 |
|----------------------|-----------------|---------------------|
| 470級 | スナイプ級 | セーリングスピリッツ級 |
| 1チーム 20,000円 | 1チーム 40,000円 | 1艇 10,000円 |
| オープン参加 1艇 10,000円 | | |

| 全日本セーリング選手権大会 | | | | | | |
|---------------------------------|--------------|----------------------------------|------------------|--------------|---------------|---------------|
| 420級 | レーザー級 | レーザー ラジアル級 | 国体ウインド サーフィン級 | テクノ 293 | 470級 ミックス | スナイプ級 ミックス |
| 1艇 6,000円 〔オープン 参加も同じ〕 | 1艇 5,000円 | 成年女子 5,000円 少年男女 3,000円 | 1艇 5,000円 | 1艇 5,000円 | 1艇 10,000円 | 1艇 10,000円 |

6 チームの艇数及び登録人数

| 全日本実業団ヨット選手権大会 | | 全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 |
|---|---|---------------------|
| 470級 | スナイプ級 | セーリングスピリッツ級 |
| 1艇 | 2艇 オープン参加 1艇 | 1艇 |
| 監督1名 選手5名以内 470級登録者はスナイプ級に登録できない。 但し、全日本実業団ヨット連盟が認める場合を除く。 | 監督1名 選手9名以内 スナイプ級登録者は470級に登録できない。 但し、全日本実業団ヨット連盟が認める場合を除く。 | 1艇の登録人員は2名 |
| オープン参加選手2名 | | |

| 全日本セーリング選手権大会 | | | | | | |
|-------------------------------|------------|----------------------|--------------|--------------|------------|------------|
| 420級 | レーザー級 | レーザーラジアル級 | 国体ウインドサーフィン級 | テクノ293 | 470級ミックス | スナイプ級ミックス |
| 少年男子 少年女子 | 成年男子 | 成年女子 少年男子 少年女子 | 成年男子 成年女子 | 成年男子 成年女子 | 男女混成 | 男女混成 |
| 1艇 | 1艇 | 1艇 | 1艇 | 1艇 | 1艇 | 1艇 |
| 1艇の登録人員は2名 (オープン参加も同じ) | 1艇の登録人員は1名 | 1艇の登録人員は1名 | 1艇の登録人員は1名 | 1艇の登録人員は1名 | 1艇の登録人員は2名 | 1艇の登録人員は2名 |

7 [DP][NP] 広 告

艇は主催団体により選択され提供された広告を表示するよう、要求されることがある。

8 日 程

| 月 日 | 時 間 | 内 容 |
|-----------|---|------------------------------------|
| 9月9日 (木) | 9:30~16:00 9:30~16:00 | 受 付 計 測 |
| 9月10日 (金) | 8:30~ 9:30 9:00~11:00 9:30~10:00 10:00~10:40 | 受 付 計 測 (予備日) 開会式 競技運営説明会 |
| 9月12日 (日) | 14:00~15:00 | 閉会式 (表彰式) |

| 月 日 | 予告信号 時 刻 | A海面 | | 予告信号 時 刻 | B海面 | |
|--------------|----------------|----------------------------------|----------------|----------------|---------------------|----------------|
| | | | | | | |
| 9月10日 (金) | 12:00 | 470級・470級ミックス | 第1レース | 12:10 | レーザー級 | 第1レース |
| | 12:07 | スナイプ級・スナイプ級ミックス | 第1レース | 12:17 | レーザーラジアル級 | 第1レース |
| | 引続き | 470級・470級ミックス スナイプ級・スナイプ級ミックス | 第2レース 第2レース | 引続き | レーザー級 レーザーラジアル級 | 第2レース 第2レース |
| | 13:45 13:52 | セーリングスピリッツ級 420級 | 第1レース 第1レース | 14:00 | 国体ウインドサーフィン級・テクノ293 | 第1レース |
| 9月11日 (土) | 引続き | セーリングスピリッツ級 420級 | 第2レース 第2レース | 引続き | 国体ウインドサーフィン級・テクノ293 | 第2レース |
| | 9:30 9:37 | セーリングスピリッツ級 420級 | 第3レース 第3レース | 9:40 | 国体ウインドサーフィン級・テクノ293 | 第3レース |
| | 引続き | セーリングスピリッツ級 420級 | 第4レース 第4レース | 10:30 10:37 | レーザー級 レーザーラジアル級 | 第3レース 第3レース |
| | 引続き | セーリングスピリッツ級 420級 | 第5レース 第5レース | 引続き | レーザー級 レーザーラジアル級 | 第4レース 第4レース |
| | 12:00 12:07 | 470級・470級ミックス スナイプ級・スナイプ級ミックス | 第3レース 第3レース | 引続き | レーザー級 レーザーラジアル級 | 第5レース 第5レース |
| | 引続き | 470級・470級ミックス スナイプ級・スナイプ級ミックス | 第4レース 第4レース | 13:30 | 国体ウインドサーフィン級・テクノ293 | 第4レース |
| 9月12日 (日) | 引続き | 470級・470級ミックス スナイプ級・スナイプ級ミックス | 第5レース 第5レース | 引続き | 国体ウインドサーフィン級・テクノ293 | 第5レース |
| | 9:30 9:37 | 470級・470級ミックス スナイプ級・スナイプ級ミックス | 第6レース 第6レース | 9:40 9:47 | レーザー級 レーザーラジアル級 | 第6レース 第6レース |
| | 10:30 | セーリングスピリッツ級 | 第6レース | 10:40 | 国体ウインドサーフィン級・テクノ293 | 第6レース |
| | 10:37 | 420級 | 第6レース | | | |

- (1) 各海面の引き続き行うレースは、その前のレースの各種目終了後、引き続き行う。
- (2) 470級と470級ミックス、スナイプ級とスナイプ級ミックス、国体ウインドサーフィン級(成年男女)とテクノ293(成年男女)、420級(少年男女)、レーザーラジアル級(成年女子、少年男女)は、それぞれの種目において、全種別が同時スタートを実施する。
- (3) 天候等の事情により競技日程及びレース海面は、レース委員会において変更することがある。

9 装備検査

(1) 計測される艇体・セール・スパー類及び艀装品は、以下のとおりとする。

なお、競技艇等一式は、参加チームあるいは個人で用意する。

| | | |
|----------------|---------------|---------------------|
| 全日本実業団ヨット選手権大会 | | 全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 |
| 470級 | スナイプ級 | セーリングスピリッツ級 |
| 1艇 1組 | 1チーム 2艇 2組 | 1艇 1組 |
| オープン参加 1艇 1組 | | |

| 全日本セーリング選手権大会 | | | | | | |
|----------------------------|-------|---------------|------------------|----------------|--------------|---------------|
| 420級 | レーザー級 | レーザー ラジアル級 | 国体ウインド サーフィン級 | テクノ 293 | 470級 ミックス | スナイプ級 ミックス |
| 1艇 1組 〔オープン〕 〔参加も同じ〕 | 1艇 1組 | 1艇 1組 | 1艇 1組 セール2枚 | 1艇 1組 セール2枚 | 1艇 1組 | 1艇 1組 |

(2) 参加艇は、大会計測を受ける時点でクラスルールを満たしていなければならない。

(3) レースに使用する艇は、レース前に計測等の検査を受け、その承認を得たものに限られる。

各種目共、各レース終了後に任意に抜き取り、海上または陸上で計測を行うことがある。

(4) レース前の計測時には艇及びボードは乾燥した状態であること。また、計測後の艇及びボードの改造、装備の交換をすることができない。

(5) 470級、420級及びスナイプ級は、所定の計測証明書（艇体とセール番号が異なる場合は、それぞれの計測証明書）持参し、受付時に確認を受けること。

470級、420級及びスナイプ級のセールについては、基本計測を終了しクラス規則に適合していることを示すステッカー又はスタンプ及び公式計測員のサインと計測を行った日付が記載されていること。

470級及び420級について、テクニカル委員会が承認した場合を除き、メインセールとスピネーカーのセール番号は一致しなければならない。

(6) スナイプ級、セーリングスピリッツ級は、本年度艇登録証（ステッカー）を艇体又はボードに貼付けしていること。

(7) 国体ウインドサーフィン級・テクノ293は、1つのボードに2枚のセールの使用が許可され、マストの本数は制限しない。

(8) [DP] [NP] 識別番号シール

ア 各種目のセールには、主催者が用意する識別番号シール（エントリー番号を表すシール・各艇1組）を貼付けなければならない。

貼付け方法はセールのピーク付近に両面（スターボード側上位）に重ならないように貼付ける。

イ 国体ウインドサーフィン級及びセーリングスピリッツ級（マイラーセール使用）のセールは、主催者が用意する白地のフィルムの上に識別番号シールを表示しなければならない。

ウ 識別番号シールと白地のフィルムは受付時に配布する。

(9) 個人用浮揚用具（ライフジャケット）

個人用浮揚用具（ライフジャケット）は、下記のとおりでなければならない。

ア 海上では有効な浮力を有する適切な個人用浮揚用具（ライフジャケット）を着用する。

イ 個人用浮揚用具（ライフジャケット）は自分の体重を支えるのに十分な浮力を有し、かつ下記「個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する規程」に適合するものを参加チームあるいは個人が持参すること。

【個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する規程】

- ① 体重を支えるに十分な浮力があり、体形・体重に合致したサイズ表示と浮力表示が明示されていること。
 - ② 着用した状態でセーリング等を行うのに支障なく、かつ誤った方法で着用されないように作られたものであること。
 - ③ 通常的环境条件及び油または油性品により急激な強度劣化及び浮力変化のないものであること。
 - ④ 水中において、顔面を水面上で支持できるものであること。
 - ⑤ 浮力体の抜き取り等の改造を施したり、自作したりしたものでないこと。
 - ⑥ クラスルールに規定がある場合はクラスルールに適合したものを使用すること。
- (10) レーザー級及びレーザーラジアル級は水上にいる間は、曳航用に直径6 mm、長さ5 m以上のバウ・ラインをバウ・アイに付けておかなければならない。
- (11) スナイプ級、スナイプ級ミックス、セーリングスピリッツ級、レーザー級、レーザーラジアル級については、自らの安全のためにマスト・トップに浮力体を取り付けることができる。

10 レースエリア

稲毛ヨットハーバー沖にA海面、B海面を設定する。

詳細は、帆走指示書にて指示する。

11 ペナルティー方式

- (1) RRS70.5 及び日本セーリング連盟規程 5.4 に基づきプロテスト委員会の判決をもって最終とする。
- (2) 付則 P を適用し、付則 P1 の「セール番号」を「識別番号（エントリー番号）又はセール番号」に変更する。
- (3) RRS 付則 T（調停）を適用する。

12 [DP] [NP] 支援者艇

各チームの支援者艇は、2021年7月12日（月）から8月12日（木）までに大会ホームページ内のオンライン手続きにて許可申請し許可を受けることにより、9月9日（木）から12日（日）までの間は使用できる。

出艇から帰着するまでの間、主催者が貸与した旗を掲揚しなければならない。

支援者艇は、稲毛ヨットハーバーの指定場所に設置（係留または上架）しておかなければならない。

13 コース

A海面はトラペゾイドコース又は風上・風下コース、B海面は風上・風下コースを設定する。

詳細は帆走指示書にて指示する。

14 得点

- (1) 各競技種目は1回以上レースが完了すれば、その種目は成立とする。
- (2) 艇のシリーズの得点と順位は、各種目とも成立したレースが3レース以下の場合は、艇の得点は全レースの合計得点として順位を決定する。4レース以上成立した場合は、最も悪いレースの得点を除外したレースの合計得点として順位を決定する。この項は付則A2を変更している。
- (3) 同時にスタートした種目及び種別については、そのレース毎の順位で得点を計算し、個別に種目及び種別毎での得点計算は行わない。
- (4) オープン参加がある種目は、オープン参加の艇を含め各レース一連の順位を決定し得点を与える。
- (5) スナイプ級のチームのシリーズ得点は、チームを構成する2艇のシリーズ得点の合計とし、合計得点が少ないチームを上位とする。1艇チームの場合は、1艇のシリーズ得点に1艇のDNC(参加艇数+1点)のシリーズ得点を加算したものを、そのチームの得点とする。
- (6) スナイプ級のチーム得点と同点の場合、構成する2艇のうち上位の1艇のシリーズ順位を比較し、上位のチームを上位とする。

15 賞

| 全日本実業団ヨット選手権大会 | | 全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 | |
|--|--|-------------------------------------|--|
| 470級 | スナイプ級 | セーリングスピリッツ級 | |
| 優勝チーム ・山縣記念杯 ・実業団会長杯 (持ち回り) | 優勝チーム： ・実業団会長杯(持ち回り) 同一企業のメンバーで構成されたチームのうち最優秀チーム ・高松宮妃記念杯(持ち回り) | 優勝 ・SS協会 優勝杯(持ち回り) 1位-3位 盾・賞状 | |
| 優勝チーム：優勝盾 2位-3位：盾 1位-6位：賞状 | 優勝チーム：優勝盾 2位-3位：盾 1位-6位：賞状 | | |
| オープン参加は表彰の対象としない。 | | | |
| 優勝チームのスキッパー1名に対し、2022度全日本470級ヨット選手権大会への出場権が日本470協会から与えられる。 | 優勝チームのスキッパー2名に対し、2022年度全日本スナイプ級ヨット選手権大会への出場権が日本スナイプ協会から与えられる。 | | |

| 全日本セーリング選手権大会 | | | | | | |
|---|---------------|---|--|--|---------------|---------------|
| 420級 | レーザー級 | レーザーラジアル級 | 国体ウインドサーフィン級 | テクノ293 | 470級ミックス | スナイプ級ミックス |
| 少年男子 少年女子 | 成年男子 | 成年女子 少年男子 少年女子 | 成年男子 成年女子 | 成年男子 成年女子 | 男女混成 | 男女混成 |
| 少年男子 1位-3位 盾・賞状 少年女子 1位-3位 盾・賞状 オープン参加は表彰の対象としない。 | 1位-3位 盾・賞状 | 成年女子 1位-3位 盾・賞状 少年男子 1位-3位 盾・賞状 少年女子 1位-3位 盾・賞状 | 成年男子 1位-3位 盾・賞状 成年女子 1位-3位 盾・賞状 | 成年男子 1位-3位 盾・賞状 成年女子 1位-3位 盾・賞状 | 1位-3位 盾・賞状 | 1位-3位 盾・賞状 |

16 リスク・ステートメント

RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

17 [NP] [DP] 参加上の注意

新型コロナウイルス感染防止対策について、大会ホームページの公式掲示板に掲載されるいちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会及び競技委員会の指示に従うこと。

18 その他の要件

(1) 受付時に提示するもの

ア 2021年日本セーリング連盟メンバー証

イ バッジテスト認定証

(2) 計測の受付時に提示するもの

計測証明書（国体ウインドサーフィン級、テクノ293、セーリングスピリッツ級、レーザー級、レーザーラジアル級を除く）

19 大会期間中の肖像権等について

大会期間中に撮影された映像、写真及び個人名を含む成績は、大会ホームページ及び関係団体ホームページ、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会又は千葉市が発行する報告書、広報紙、ホームページ等に掲載されることがある。

20 問い合わせ先

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会事務局（いちご一会とちぎ国体千葉事務所）

〒261-0003 千葉県千葉市美浜区高浜3丁目1番地3 千葉市教育会館2階

TEL：043-216-5111（担当：小林）

FAX：043-216-5010

電子メールアドレス：sailing@pref.tochigi.lg.jp